



保護者・地域の皆様

休校、そして再開後の対応

3月早々の本校児童のコロナウイルス感染増加と休校対応において、保護者の皆様に大変ご心配をおかけして、まことに申し訳ありません。学校の全職員で、これまで以上に感染防止と学びの保障に取り組んでいきますので、どうかご理解・ご協力をお願い申し上げます。

3月4日に、石川県の「まん延等重点措置」が3月21日まで再延長されました。これまでも延長を何回も繰り返している中ですが、今回は本校が休校している時でありましたので、大変重く受け止めております。

本校では3月2日に、これまでにないスピードで複数学年に児童の感染が確認されたため木曜日・金曜日の2日間の休校措置を取りました。土曜日、日曜日を含め「連続4日」の登校しない日を設けて、今回の急な感染拡大を押さえようと判断いたしました。保健所や学校医の情報によりますと、「発症2日前までの接触到さかのぼる」「感染者は、接触後ほとんどの場合3日、4日後までに発症する」ということなので、学校では、これらの情報を目安として、今後とも感染拡大を抑えるように取り組みます。

毎日の配信メールでお知らせしているように、本校では3日から6日まで連日、児童の感染が確認されています。兄弟姉妹がいるご家庭も多く大変心配しております。もちろん保護者の皆様も濃厚接触者としてよほどのことがなければ家から出ることができません。ですから、学校ではできるだけご家庭と電話連絡等を取って、お子様の健康状態や登校予定日等を把握し、スムーズな再登校に繋げていくように心がけていきます。

また、以前より学校での感染リスクが高くなったので、登校させることを不安に思われている保護者の皆様も多くなっており、大変心苦しく思っております。ご心配を十分承知しておりますので、学校では今回の感染拡大を受けて、今週より、以下の「特別対策」を追加し、これまで以上、学校内での感染防止に努めて参ることをお伝えいたします。

3月の特別対策（マスク・手洗い・換気・黙食の基本対策の上に）

①原則「学級メンバー」で学校生活を送ること

- ・複数学年や他学級と交流がある学習活動・行事等を3月中は実施しない。
- ・高学年の委員会の当番活動も学級班とする。
- ・そうじは自教室を中心に行い、他学年と交わらないようにすること

②休み時間の体育館等の使用割を1つの学年だけに割り当てること（体育館・図書館）

- ・また、区域を分けるゾーニング（体育館の前半分を1組用、後ろ半分を2組用）

③学習活動の制限をすること（距離の確保、対面回避）

- ・ペア交流活動は、1mほどの距離をとること。
- ・理科室等の「対面座席」はできるだけ避けること。
- ・調理実習をしない。笛、管楽器や歌唱はできるだけ分散して2部屋で練習すること

④手指消毒の実施環境を設けること

- ・各教室に「アルコール消毒ボトル」を配置し、担任指導のもと、休み時間後に「希望する児童」の消毒をこまめに行うこと。（登校後と給食前は十分な手洗い）

